中央区 区ビジョンまちづくり計画 第2次実施計画

平成29年度~30年度

新潟市中央区役所

はじめに

中央区区ビジョンまちづくり計画では、新潟市総合計画(にいがた未来ビジョン)の一部である区ビジョン基本方針の実現に向け、まちづくりの方向性を示す基本計画と具体的な事業や取組みを示す実施計画を策定しています。

計画期間は、平成27年度から平成34年度までの8年間とします。

ただし、実施計画は、取組みの実施状況や社会・経済状況の変化などに対応するため、2年ごとに策定し進捗管理を行います。

新潟市総合計画(にいがた未来ビジョン)

【基本構想】

まちづくりの理念と目指す都市像

【基本計画】

基本的な政策や施策、土地利用の基本的な方向性

≪ 区ビジョン基本方針≫

区ビジョン基本方針

【実施計画】

基本計画で示した施策を実現するための具体的な取組み (2年ごとに策定)

中央区区ビジョンまちづくり計画

【基本計画】

- I 中央区の概要
- □ 中央区区ビジョンまちづくり計画 体系図
- Ⅲ 中央区の現状、特性と課題 /まちづくりの方針
- ≪区の将来像 ≫
 歴史と文化の薫りただよう、うるおいとにぎわいのまち
- (目指す区のすがた)
- ◇魅力的で活力あふれる拠点のまち
- ◇安心してすこやかに暮らせるまち
- ◇水と緑が調和したやすらぎのあるまち
- ◇未来につなぐ歴史・文化のまち
- ◇区政運営の基盤



【実施計画】

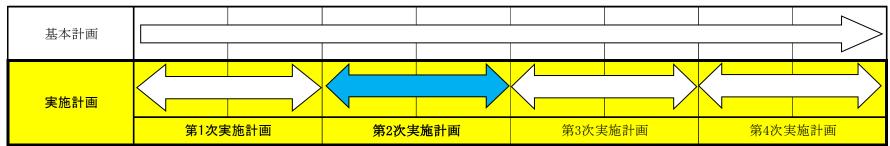
左記に示した施 策を実現するた めの具体的な事 業や取組み

中央区 区ビジョンまちづくり計画 計画期間

新潟市総合計画(にいがた未来ビジョン) (H27~H34年度)

	H27	H28	H29	Н30	Н31	Н32	Н33	Н34
基本構想								
基本計画								
	<u> </u>				<u> </u>			
実施計画	7	V	7		7	$\overline{}$	7	
	第1次集	E施計画	 第2次ま 	E施計画	第3次集	E施計画	 第4次実 	E施計画

中央区 区ビジョンまちづくり計画 (H27~H34年度)



— 目 次 —

```
魅力的で活力あふれる拠点のまち ・・・・P1~7
安心してすこやかに暮らせるまち ・・・P8~19
水と緑が調和したやすらぎのあるまち・・・P20~22
未来につなぐ歴史・文化のまち ・・・P23~27
区政運営の基盤 ・・・・・・・P28~30
```

魅力的で活力あふれる拠点のまち

- 様々な都市機能が集積した都心を有する区として、ヒト・モノ・情報が活発に行き交い、住む人、働く人、学ぶ人、そして 訪れる人にとって魅力的で、にぎわいあふれるまちを目指します。
- 美しい景観形成に努めるとともに持続可能な公共交通体系の整備を進め、まちなかの活性化を図ることにより、子ども からお年寄りまで誰もが出かけたくなる利便性の高い、活力に満ちたまちを目指します。

目指す区	十八點	市 八 若	事業	事業名(取組み)	│	工程・∛	工程・数値目標	
りすがた	大分類	中分類	No.	サまる(収組の)	争未 恢安	H29	H30	担当課
力的で	活力あ	ふれる	処点のま	5				
	1 商店	 街						
		魅力あふ	れる商店街	の形成				
			1	中央区拠点商業活性化推進事業の 実施	中央区拠点商業活性化推進事業計画(H26~30年度)に 位置付けた事業を重点的に支援し、区の商店街活性化を推 進します。	支援実施	⇒ 同左	中央区地域認(商業振興課
			2	がんばるまちなか支援事業	商店街内の空き店舗を活用して実施する、地域の特色を 活かした効果的で継続性のある事業を支援することにより、 まちなかの活性化を図ります。	支援実施 (新規件数:5件)	⇒ 同左	商業振興課
			3	地域商店魅力アップ応援事業	市内全域の店舗を対象として、店舗の魅力づくりを理由とする改装工事や備品購入を実施する事業を支援します。	地域商店魅力アップ応援事業 補助金交付店舗の月あたり 平均売上高1%の向上	⇒ 同左	商業振興課
			4	創業サポート事業(店舗)	本市商業の活性化を図るため、市内で創業する者の店舗 賃借料を支援します。 また、UIJターン又は特定創業支援事業の支援を受けた創 業や商店街内での創業に対する上乗せ支援を行います。	支援実施 (新規件数:7件)	⇒ 同左	商業振興課
			5	創業サポート事業(オフィス)	新事業の創出及び新規事業を促進し、産業の活性化を図るため、市内で創業する者の事務所賃借料を支援します。また、UIJターン又は特定創業支援事業の支援を受けた創業や、情報通信関連産業における創業に対しては上乗せ支援を行います。	支援実施 (支援件数:20件)	⇒ 同左	企業立地課

目指す区	上八安	古八 李	事業	古世夕 / 四 40 7. \	古光师市	工程・導	数値目標	to 75 ===
のすがた	大分類	中分類	No.	事業名(取組み)	事業概要	H29	H30	担当課
	2 まちな	か回遊						
		まちなかの	回遊性を活	かしたにぎわい創出				
			6	交通システムの強化 (シニア半わりなど)	本市の交通施策の基本方針「にいがた交通戦略プラン」について、これまでの取り組みの評価を行うとともに、今後のまちづくりや市民の移動実態の変化を踏まえた新たな交通戦略を取りまとめます。 また、公共交通の利用促進として、高齢者おでかけ促進事業「シニア半わり」を実施するほか、都心アクセスの強化に向けたパークアンドライドの拡充やバス利用環境の整備など、公共交通で移動しやすいまちづくりに取り組みます。	・シニア半わり継続実施 ・利用者数集計 ・効果検証のためのアンケート 実施	⇒ 同左	都市交通政策課
			7	中央区拠点商業活性化推進事業の 実施(再掲)	中央区拠点商業活性化推進事業計画(H26~30年度)に 位置付けた事業を重点的に支援し、区の商店街活性化を推 進します。	支援実施	⇒ 同左	中央区地域課(商業振興課)
				都心軸・萬代橋周辺エリア 賑わい空間の創造	「萬代橋周辺地区」において、魅力的な都市空間の形成と官民が連携したエリアマネジメントの推進を図るため、エリア内の公共空間を活用し、まちなかで楽しめる空間をつくるとともに、水辺を活かした景観づくりや歩行者空間整備など、萬代橋周辺ならではの魅力を活かしたまちづくりを進めます。	 ・公共空間を活用したエリアマネジメント事業の実施 ・まちなか空間づくり(公園改修) ・萬代橋周辺の景観づくり ・ガルベストン通り~弁天通り歩行者空間整備 	メント事業の実施	まちづくり推進課
			9	万代島にぎわい空間の創造	開港150周年に向けた機運醸成と新たなにぎわい空間を創出するため、万代島旧水揚場跡地での多目的広場の整備に着手するほか、西港周辺部での市民等によるイベント活動を支援します。	・多目的広場の整備着手	•全面供用開始	港湾空港課
			10	中央区外国人向け魅力発信事業(区づくり事業)	中央区の芸妓・料亭といった伝統文化やマンガ・アニメなど様々な見どころを外国特派員に取材・報道してもらいます。また、新潟在住外国人から文化体験をしてもらい、SNSなどで発信してもらうことで、区の魅力をアピールし、活性化を図ります。	・外国人向け文化体験プログラム ・写真撮影用顔出しパネル設置 外国人延べ宿泊者数 全市 68,000人	未定	中央区地域課

目指す区	十八宏	古八宏	事業	古世夕 / 四切り	声 樂極	工程・	数値目標	HD 사용표
のすがた	大分類	中分類	No.	事業名(取組み)	事業概要	H 29	H30	── 担当課
			11	中央区えんでこ(まち歩き)事業	中央区の見どころを市内外の方々から「まち歩き」で楽しんでもらうことで、区の魅力・宝物への関心を深めていただくとともに、「まち歩き」ファンを増やすことで市街地の活性化を図ります。	まち歩き参加者数 800人	⇒ 同左	中央区地域課
			12	オフィス・アート・ストリート事業	新潟市のメインストリートである古町(柾谷小路)~万代~ JR新潟駅前(東大通り)間に面している金融機関等のショー ウィンドー等に、公募により選考したアート作品を展示し、コ ンテストを行うことで、新潟駅と古町地区間の回遊性の向上 を図り、まちなかの賑わいを創出します。	応募作品数 80作品	⇒ 同左	中央区地域課
	3 都市			1	<u> </u>	<u> </u>	<u> </u>	1
		安全に通行	すできる道路	各空間の再構築				
			13	自転車等駐車場PR事業 (区づくり事業)	古町地区等における自転車利用者に対し、誘導員を配置 して自転車等駐車場に駐輪するよう誘導し、駐輪マナーの向 上と路上駐輪の削減を図ります。	・啓発活動60回 (12回/箇所×5箇所) ・路上駐輪台数前年比減	⇒ 同左	中央区建設課
			14	自転車利用環境の整備	「新潟市自転車利用環境計画」に基づき、自転車走行空間 及び駐輪場の整備を推進します。	・走行空間整備 ・駐輪場整備 ・自転車利用環境計画の実施	⇒ 同左	土木総務課
		交通基盤(D強化	•			•	•
			15	交通システムの強化 (シニア半わりなど)(再掲)	本市の交通施策の基本方針「にいがた交通戦略プラン」について、これまでの取り組みの評価を行うとともに、今後のまちづくりや市民の移動実態の変化を踏まえた新たな交通戦略を取りまとめます。 また、公共交通の利用促進として、高齢者おでかけ促進事業「シニア半わり」を実施するほか、都心アクセスの強化に向けたパークアンドライドの拡充やバス利用環境の整備など、公共交通で移動しやすいまちづくりに取り組みます。	・シニア半わり継続実施 ・利用者数集計 ・効果検証のためのアンケート 実施	⇒ 同左	都市交通政策課

目指す区	十八點	九八 郷	事業	古类夕(明如九)	市	工程・導	数値目標	+0 71 ==
のすがた	大分類	中分類	No.	事業名(取組み)	事業概要	H 29	H30	担当課
			16	国直轄事業負担金	本市の拠点性を高め、多核連携型の都市構造を支える「放射環状型の幹線道路ネットワーク」を担う直轄国道の整備を推進します。 ・国道7号 栗ノ木道路・紫竹山道路(万代島ルート線)など	用地買収、整備	⇒ 同左	道路計画課
			17	新たな交通システムの導入	将来にわたって公共交通で移動しやすいまちにするため、「新バスシステム」の構築に引き続き取り組み、さらに利用しやすいシステムとなるよう改善を行っていきます。 ・駅南北の一体的なバス交通の構築に向けた検討 など	・専用走行路設置などに向けた 検討 ・交通結節点における機能改善策 の検討 ・PRイベントの実施 ・評価委員会による効果検証	⇒ 同左	新交通推進課
			18	新潟駅周辺地区の整備	陸の玄関口にふさわしい機能的で魅力ある交通ターミナル機能の充実と日本海国土軸の強化を目的に連続立体交差事業等を進めます。 ・連続立体交差事業(在来線高架化工事) ・広場及び道路整備事業(万代広場等、新潟鳥屋野線、出来島上木戸線等)	・連続立体交差事業 工事の推進 ・ペデストリアンデッキの基本設計 ・広場基本計画の修正	・連続立体交差事業 高架駅第一期開業 新幹線・在来線同一ホーム 乗り換え供用 ・ペデストリアンデッキの実施設計 ・広場基本設計	新潟駅周辺整備事務所
			19	住民バスへの支援	しもまち住民バス「にこにこ号」の運営を支援します。	住民バスの運行支援 本運行分収支率30%以上	⇒ 同左	中央区地域課 (都市交通政策課)
		道路空間0	り健幸プラッ	小ホームの構築				
			20	健幸サイクル環境整備事業	ぐるりん新潟島(新潟島一周自転車道)の利便性向上を図ります。 (距離表示等の改善、歩行者と自転車の分離など)	自転車道の整備	⇒ 同左	中央区建設課

目指す区	上八坡	十八 车	事業	古 类 夕 (Ph 40 7.)	古 类 师 西	工程・引		+D >V =M
のすがた	大分類	中分類	No.	事業名(取組み)	事業概要	H29	H30	担当課
	4 交流	人口						
		文化・スポ	一ツ・観光の)充実				_
			21	中央区えんでこ(まち歩き)事業 (再掲) (区づくり事業)	中央区の見どころを市内外の方々から「まち歩き」 で楽しんでもらうことで、区の魅力・宝物への関心を深めていただくとともに、「まち歩き」ファンを増やすことで市街地の活性化を図ります。	まち歩き参加者数 800人	⇒ 同左	中央区地域課
			22	魅力の発信・誘客の推進	本市へのさらなる誘客につなげるため、ガストロノミーツー リズムをはじめ本市の個性を生かした着地型観光コンテンツ の強化を図るとともに、様々なメディアを活用した効果的な 情報発信を行います。	・延べ宿泊者数 2,211千人泊 ・観光入込客数 20,969千人	・延べ宿泊者数 2,233千人泊 ・観光入込客数 21,598千人	観光政策課
			23	外国人の誘客促進	2020年東京オリンピック・パラリンピックに向け、「地方+東京」を推進するため、海外メディア招聘等による知名度向上を図るとともに、関係都市との周遊ルート構築により、さらなる外国人誘客を図ります。	新潟市外国人延べ宿泊者数 68,000人	新潟市外国人延べ宿泊者数 73,000人	国際·広域観光課
			24	水と土の芸術祭2018の開催	新潟の豊かな暮らし文化の磨き上げと発信により、本市の存在感を高めるとともに、水と土の文化創造都市を前進させるため、「水と土の芸術祭2018」を開催します。	·基本計画策定 ·実施計画作成	・芸術祭開催	文化創造推進課
			25	新潟開港150周年記念事業	開港五港の一つである新潟港は、2019年(H31年)1月1日に開港150周年を迎えます。この記念すべき機会を、みなとまち文化などの魅力を活かし、交流人口の拡大に繋げる好機として、また、魅力あるまちづくりを進めていく新たなスタートとするため、港湾管理者である県や、民間団体等官民一体となった取り組みを推進していきます。	・基本計画策定 ・ロゴマーク、キャッチフレーズの 作成 ・HP開設	・連携事業に対する助成 ・オープニング事業 ・開港記念日演出	2019年開港 150周年推進課

目指す区	上八坡	土八畑	事業	古坐み / 四回のフェン	± ₩ Im ==	工程・勢	数値目標	TO 71/ ===
のすがた	大分類	中分類	No.	事業名(取組み)	事業概要	H29	H30	── 担当課 ──────────
				新潟インターナショナル ダンスフェスティバル2017	東アジア文化都市を契機として取り組んできた都市間文化 交流を継続・発展させるとともに、本市の舞台芸術の取り組 みを国際発信するため、中国・韓国・シンガポールの舞踊団 を招聘し、本市における2020年東京オリンピック・パラリン ピック競技大会文化プログラムの主要事業として、新潟イン ターナショナルダンスフェスティバルを開催します。	入場者数 1,100人		文化創造推進課
			27	ラ・フォル・ジュルネ音楽祭	姉妹都市ナント市との交流を牽引する事業として、一流の 演奏を気軽に鑑賞することができるクラシック音楽祭を開催 し、交流人口の拡大を図ります。	来場者数 63,000人	前年度以上	文化政策課
			28	みなと新潟「光の響演」	みなとぴあのプロジェクションマッピングやみなと・さがんの 光の演出のほか、本市独自の音楽・踊りに光や映像の演出 を組み合せて実施することで、みなとまち新潟の魅力を国内 外に発信し、交流人口の拡大を図ります。	来場者数 52,000人	来場者数 57,200人	文化政策課
			29	新潟シティマラソンの開催 (新コース)	市民はもとより国内外から多くのランナーが参加する本市の一大スポーツイベント「新潟シティマラソン」を開催します。 第35回大会となる平成29年度からは、新たなコースで制限 時間を延長して開催します。	T :	⇒ 同左	スポーツ振興課
			30	マンガ・アニメを活かしたまちづくり	マンガ・アニメを文化施策として進めてきた本市の取り組みの強化・底上げを図り、マンガ・アニメ文化の継承・発展、文化産業の発展と交流人口の拡大による地域活性化を目指します。	マンガ・アニメ情報館、マンガの家	⇒ 同左	文化政策課

安心してすこやかに暮らせるまち

- 下町(しもまち)をはじめ少子高齢化が進展する中、区民のつながりを大切にして地域コミュニティを充実させ、互いに 支え助け合い、誰もが安心して健やかに暮らせるまちを目指します。
- 多様な人々が行き交う生活環境において、子どもたちを安心して生み育てる環境の整備に努め、家庭・地域・学校が連携を深めることで子どもたちが健全に育まれるまちを目指します。
- 〇 自然災害や都市型災害など、災害時に区民一人ひとりが適切な判断と行動をとれるような仕組みづくりやコミュニケーションづくりを進め、災害に強いまちを目指します。

目指す区	十八宏	九八 籽	事業	古光夕(昭知1)	古类極西	工程・数	数值目標	HO VV 등표
のすがた	大分類	中分類	No.	事業名(取組み)	事業概要	H 29	Н30	── 担当課
安心して	すこや	かに暮ら	らせるま	ち				
	1 教育	連携•社会	 教育					
		地域と学校	· 交でつくる「学	[≌] びの未来」				
			31	地域と学校パートナーシップ事業	教育ビジョンにかかげる「学・社・民の融合による教育」を 進めるため、学校に地域教育コーディネーターを配置して、 学校と公民館や図書館等、地域を結ぶネットワークづくり、協 働事業を推進します。 ※小学校…18校、中学校…8校、中等教育学校…1校 (中央区全校実施)	・地域教育コーディネーターの活動 支援・学校支援ボランティアの登録支援	⇒ 同左	中央区教育支援センター(地域教育推進課)
			32	防災教育の推進	各学校が行う防災教育の内容が、家庭や地域と連携した 実践的な取り組みとなるよう支援します。平成27年度~31年 度で市内の全小・中・中等教育・特別支援学校で実施しま す。	実践学校数102校 (中央区15校)	実践学校数136校 (中央区21校)	学校支援課
				教育ミーティングの開催	各区の自治協議会委員等と懇談・意見交換を行い、全市 的な教育情報を伝えるとともに、地域における教育の実情や 各区の特性などを把握するところにより、これまで以上に地 域に根差し、開かれた教育施策を実現します。	区教育ミーティング実施回数 中央区2回	⇒ 同左	教育総務課
		各世代の特	学びへの支持	爱	1	1		
			34	セカンドライフ農業体験	高齢者の生きがいづくり、仲間づくり、健康づくりを支援し、 元気な高齢者の地域社会参加を推進するために、シニア世 代を対象に、農業体験事業を実施します。	・体験事業への参加数 中央区 20人 ・次年度以降の事業実施について の検討	自主グループの活動支援	中央公民館

目指す区	上八歩	土八 坪	事業	古 类 夕 (Bn 40 7.)	声光师	工程・		+D 1/1 =M
のすがた	大分類	中分類	No.	事業名(取組み)	事業概要	H29	H30	担当課
	2 協働							
		コミ協、自治	台-町内会流	舌動の活性化				
			35	中央区地域コミュニティ協議会 活性化推進事業 (区づくり事業)	中央区内の地域コミュニティ協議会が、特色を活かしたま ちづくりが行えるよう、地域コミュニティ活動の活性化を図り ます。	・研修会の実施 ・ふれあいの集いの開催	⇒ 同左	中央区地域課
			36	地域コミュニティ協議会運営体制の強化	地域コミュニティ協議会の自立を促し、活動レベルに応じた 支援を行うため、広報や事務局員を雇用できるよう運営体制 の強化を支援します。	・地域コミュニティ協議会運営 補助金交付の実施 ・さらなる支援の検討	⇒ 同左	市民協働課
			37	地域活動補助金	地域コミュニティ協議会、自治会・町内会、NPOが行う地域 課題の解決を図る活動及び備品の取得に対して補助を行い ます。		⇒ 同左	市民協働課
		男女共同都	L 多画の推進	1			<u> </u>	.1
			38	男女共同参画地域推進員企画事業	男女共同参画地域推進員(各区3名)と協働で、男女共同 参画の広報・啓発・推進につながる施策(イベントや講座等) を実施します。	事業の実施	⇒ 同左	中央区地域課
			39	ワーク・ライフ・バランス(WLB)の 推進	男女がそれぞれの置かれた状況に応じた多様で柔軟な生き方・働き方ができる社会の実現を目指し、男性の育児休業取得促進、WLB推進のための企業コンサルティング、WLB優秀事業所の表彰、働く女性のネットワークづくり交流会などを実施し、働きやすい職場環境の整備を支援します。	・男性育児休業取得率 9.2% ・家事、育児、介護などへの従事 時間の男女差 (共稼ぎ世帯・平日)210分	・男性育児休業取得率 11.1% ・家事、育児、介護などへの従事 時間の男女差 (共稼ぎ世帯・平日)195分	男女共同参画課

目指す区	上八年	十八 苯	事業	市 类 夕 / □ n 4□ 7. \	声 	工程・		+D 1/ ==
のすがた	大分類	中分類	No.	事業名(取組み)	事業概要	H29	H30	担当課
	3 健康	•福祉						
		安心して子	どもを産み	、育てられるまちづくり				
				みんなでつながる 子育てほっとサポート事業 (区づくり事業)	地域で安心して子育てができるよう、妊娠期から子育て期 にわたる切れ目ない支援を関係機関と連携・協働して行いま す。	・妊カフェ・育カフェの開催 妊カフェ12回、育カフェ18回 ・子育て講座の開催 乳児・幼児クラス 各12回 ・ママのほっとタイムの開催 12回 ・子育て情報の発信	⇒ 同左	中央区健康福祉課
			41	赤ちゃん誕生お祝い会支援事業 (区づくり事業)	地域の子育て中のママ・パパ同士の交流を促進するとともに、ママ・パパとそのほかの地域住民との交流促進も図り地域全体で子育てを支援する環境づくりを進めます。			中央区健康福祉課
			42	妊産婦の保健指導の促進	妊娠期から切れ目ない支援体制を整備し、安心して子育て ができるように支援します。	・保健師、マタニティナビゲーター による支援の充実 ・安産教室の実施 ・特定妊婦の早期支援の充実	⇒ 同左	中央区健康福祉課
				育児不安のある保護者への 相談支援	育児に悩みや不安を持つ保護者が、不安を軽減でき安心 して養育できるように支援します。	・育児相談の実施 地域保健福祉センター及び 健康センター 各12回 ・各種事業との連携強化	⇒ 同左	中央区健康福祉課
			44	保育園・支援センター訪問事業	生まれる前から、子育てに対する不安を軽減することを目的に、妊産婦を対象に保育園・子育て支援センターの訪問を とおして、安心して産み育てることができる意識を高めます。	おいて、マタニティライフと赤ちゃん	参加者の意見を参考に改善し、引き続き同プログラムを実施	中央区健康福祉課

目指す区	十八宏	九八 籽	事業	古类夕(明如九)	声	工程・導	数値目標	+C 기사 등표
のすがた	大分類	中分類	No.	事業名(取組み)	事業概要	H29	H30	── 担当課 ────────
			45	妊産婦及びこども医療費助成事業	妊産婦及び0歳から高等学校卒業までの子どもが、病気やけがをしたときの通院および入院医療費の一部を助成をすることで、子育て世帯の経済的負担の軽減を図り、支援の充実を図ります。	国・県に対し子ども医療費助成等	⇒ 同左	こども家庭課 中央区健康福祉課
			46	休日保育事業	日曜日・祝日に保護者の勤務等により保育が必要な児童 の保育に取り組む保育園に補助を行います。	休日保育実施園数 全市 11園 うち中央区3園	⇒ 同左	保育課 中央区健康福祉課
			47	病児保育事業	児童が病気の時でも、安心して預けられるよう、看護師や 保育士を配置し、医師との連携をとりながら、一時預かりを 実施します。(対象児童:6ケ月から小学校3年生までの児 童)	病児保育の実施 全市 9施設 うち中央区3施設	⇒ 同左	保育課 中央区健康福祉課
			48	児童虐待防止事業	要保護児童等に対する支援を確実に実施するため、支援 関係機関の調整機関として、個別ケース検討会議、実務者 会議を開催し、要保護児童の情報の集約・共有化及び支援 状況の進捗管理などを行います。また、地区連絡会を活用し 関係機関とのネットワークの確立を目指します。 「中央区子育て応援マスコットたっちゃん」を用い、市民の 意識啓発を目的とした講座などを開催します。	「闵你饭闵问以明修云(四/牛	⇒ 同左	中央区健康福祉課
			49	子育で・健康長寿のための 健幸すまいリフォーム支援	子どもを安心して産み育てられ、高齢者が健康で幸せに暮らせる住環境整備を促進するため、住宅の子育て対応リフォームや健康長寿のためのリフォームなどに係る費用の一部を助成します。	子育て世帯・三世代同居世帯への 補助件数 340件	⇒ 同左	住環境政策課

目指す区	上八宏	十八 率	事業	古 类 夕 (Dn 40 7.)	声光柳 西	工程・引	数値目標	+0 1/ ==
のすがた	大分類	中分類	No.	事業名(取組み)	事業概要	H29	H30	- 担当課
			50	妊婦·乳児健康診査費助成	妊婦の健康管理や乳児の発育・発達の確認のため、健康 診査に係る費用を助成し、経済的な負担の軽減を図ります。		⇒ 同左	こども家庭課
			51	私立保育園等建設費補助	国が進める「待機児童解消加速化プラン」を活用し、保育 ニーズの高い地域で私立保育園等の新設・増改築を促進 し、定員を増やすことにより、待機児童ゼロを維持します。	・新設及び増改築数 5施設 (新築4、増改築1 うち中央区 新築2、増改築1) ・増加定員数 375人 (うち中央区 225人)	⇒ 同左	保育課
			52	延長保育	就労形態の多様化や通勤時間の増加等に伴う延長保育の需要に対応するため、11時間の開所時間の前後において、さらに30分以上の延長保育を実施する場合に補助を行います。	平日18時以降開園している 保育園、認定こども園の施設数 251園	平日18時以降開園している 保育園、認定こども園の施設数 255園	保育課
			53	ファミリー・サポート・センターの運営	子育てについて応援して欲しい人と応援したい人を会員とし、会員相互に送迎や預かりなどの援助活動を行う「ファミリー・サポート・センター」を運営し、地域における子育てを推進します。	運営を市社会福祉協議会に委託 ・利用件数 10,523人 (うち中央区 2,584人) ・提供会員数 881人 (うち中央区 215人)	運営を市社会福祉協議会に委託 ・利用件数 11,949人 (うち中央区 2,935人) ・提供会員数 1,045人 (うち中央区 255人)	こども政策課
			54	地域子育て支援拠点の運営	地域の身近な場所において、親子が遊びながら相互の交 流を行う居場所の提供、保護者の子育てに対する不安や悩 みを解消するための相談、情報提供、助言を行います。	子育て支援センターの 拡充・機能充実	⇒ 同左	保育課

目指す区	大分類	中分類	事業	事業名(取組み)	事業概要	工程・計	数値目標	担当課
のすがた	人力規	中方類	No.	事未有(収租の) 	丁 未似安	H29	H30	担当味
		健やかでし	きいきと暮	らせるまちづくり				_
			55	特定健診、がん検診の受診向上に 向け、PRや周知の促進	特定健診及びがん検診の受診率向上を目的に、各種機会に健診のPRや周知を行い、受診勧奨を実施します。	特定健診・がん検診の受診勧奨 の実施 ・40歳代の2年特定健診未受診者 への受診勧奨チラシ・アンケート の郵送、家庭訪問の実施	特定健診・がん検診 の受診勧奨の実施	中央区健康福祉課
			56		生活習慣病予防を目的に、メタボリックシンドローム該当者 及び予備群の方などに対し特定保健指導を実施します。ま た、定例日健康相談を行い、地域住民が自らの健康管理が できるよう支援します。	特定保健指導及び定例日健康 相談の実施 ・特定保健指導未利用者へ 電話案内 ・骨粗しょう症予防相談会の実施	⇒ 同左	中央区健康福祉課
			57	健康教育事業の促進 健康寿命延伸に向けた取り組み	健康寿命延伸に向け、地域・市民と協働した取り組みを推 進します。	健康教育の実施及び充実 ・糖尿病ヘルシ―ランチコンテストの開催と飲食店での提供 ・ヘルシー糖尿病ランチ教室の実施 ・生活習慣病予防運動セミナーの実施 ・健康増進普及講習会の開催	健康教育の実施及び充実	中央区健康福祉課
			58	食生活改善推進委員、運動普及推進 委員の育成・支援	食生活改善推進委員、運動普及推進委員のボランティア育成を目的に、養成講座や委員の勉強会を実施します。	・運動普及推進委員の養成講座の実施・運動普及推進委員、食生活改善推進委員の育成事業の充実・食生活改善推進委員勉強会年6回実施予定	・食生活改善推進委員の養成講座の実施・運動普及推進委員、食生活改善推進委員の育成事業の充実・食生活改善推進委員勉強会年6回実施予定	中央区健康福祉課
			59	140=1年	高齢者が閉じこもりや寝たきりにならず、いきいきと充実し た生活を送るために、地域主体の介護予防の取り組みを支 援します。		⇒ 同左	中央区健康福祉課
			60		旧豊照小学校を活用し、新たな介護予防プログラムや運動習慣づけのための機会を地域住民に提供し、介護予防や認知症予防にどのような効果をもたらすかを検証します。	・介護予防プログラム内容検討 ・事業実施 ・効果検証	·事業実施 ·効果検証	地域包括ケア推進課

目指す区	大分類	中分類	事業	事業名(取組み)	事業概要	工程・	数値目標	担当課
のすがた	人力規	十 刀 規	No.	事未行(玖祉が)	事未似女	H29	H30	12.30杯
		高齢者が信	ҍみ慣れたҍ	地域で安心して暮らしつづけられるま T	きちづくり 	1	1	_
			61	介護予防•日常生活支援総合事業	要支援者等を対象に、多様な主体による多様なサービスを 提供できる仕組みにするとともに、住民主体による介護予防 や生活支援の取り組みを広げられるよう支援します。		・住民が主体となって取り組む 活動・支援の展開・住民主体の生活支援実施団体数 35団体(累計)	地域包括ケア推進課
			62	協議体設置と生活支援コーディネーターの配置	地域での支え合い活動を充実していくため、地域の現状把握や課題の抽出、地域団体のネットワーク構築といった役割を担う協議体の設置と生活支援コーディネーターの配置を行い、住民同士の支え合いのしくみづくりを進めます。	研修会、連絡会の開催	⇒ 同左	地域包括ケア推進課
			63	地域の茶の間の推進	誰もが気軽に集まり、交流できる場である地域の茶の間を 通じ、住民同士が支え合うしくみづくりの構築を図るため、実 施団体への助成体系を見直し、更なる地域の茶の間設置の 拡大を図ります。		⇒ 同左	地域包括ケア推進課
			64	地域包括ケア推進モデルハウスの 設置	支え合いのしくみづくりを進めるための拠点として、各区に モデルハウスを設置し、常設型地域の茶の間の運営や生活 支援、介護予防活動などを実施するとともに、その活動ノウ ハウについて、地域に普及を図ります。	・全てのモデルハウスに保健師	⇒ 同左	地域包括ケア推進課
			65	在宅医療・介護連携の推進		中央区では、2ヶ所のセンターと関係機関との連絡会を開催し、情報 共有と市民への周知を実施	⇒ 同左	地域医療推進課

目指す区	大分類	中分類	事業	事業名(取組み)	事業概要	工程・		担当課
のすがた	人力規	中刀規	No.	事業者(収組の)	事未 似女	H29	H30	担当味
			66	地域包括支援センターの機能強化	高齢者人口の多い圏域の地域包括支援センターについて、主に地域のネットワーク構築や高齢者宅への訪問などを担当する職員を増員し、閉じこもりや介護予防の支援が必要な方に対する体制を強化します。	中央区では、4ヵ所の地域包括支援 センターへ機能強化職員を2名ずつ 配置	⇒ 同左	介護保険課
		障がいのあ	る人もない	人も共に認め合い、いきいきと暮らせ	±るまちづくり			
			67	障がい者への理解を深める啓発	中央区職員を対象とした障がい者への介助や対応方法な どを学ぶ研修を実施します。	1回	⇒ 同左	中央区健康福祉課
			08	障がい者基幹相談支援センターの 運営	障がいのある方からの相談や情報提供などの支援を行うほか、「共生のまちづくり条例」に係る障がい等を理由とする差別相談機関として、障がい者(児)が安心して地域で暮らせるよう、相談支援体制の強化を図ります。	相談者への総合的な支援の実施 発達障がい者支援地域協議会の 開催 共生のまちづくり条例の民間事業者 に対する周知を強化	基幹相談支援センターにおける 相談者への総合的な支援の実施 発達障がい者支援地域協議会の 開催 共生のまちづくり条例の民間事業者 に対する周知を強化 相談件数 31,000件	障がい福祉課
		生活困窮者	うへの支援					
			69	生活困窮者の自立支援	生活保護受給者をはじめとした困窮者に対する自立支援 事業として、早期就労に向け、区役所内に設置された職業 相談コーナー等ハローワークとの一層の連携による就労支援、親から子への貧困の連鎖の防止を目的とした学習支援 を行います。	・就労自立支援事業 事業への参加人数 230人 ・学習支援事業 子ども勉強会の対象者に 対する参加割合 30% 支援員による家庭訪問 12回	⇒ 同左	福祉総務課

目指す区	大分類	小火	事業	車 坐 夕(珊织7·)	市米恒田	工程・	数値目標	10 77 1 88
のすがた	入分類	中分類	No.	事業名(取組み)	事業概要	H29	H30	担当課
	4 防災	- 防犯						
		災害に強い	・地域づくり					
			70	防災人材育成・地域づくり事業 (区づくり事業)	発災時に地域が主体となる自主防災活動や、区民一人ひ とりが適切な避難行動をとれるような体制づくりを進めます。	・避難所運営スキル向上事業・中央区自主防災組織防災資機 材整備事業補助金・災害時要援護者関係づくり事業	⇒ 同左	中央区総務課
			71	防災時情報伝達の充実	様々な情報伝達手段を用いて、災害時の避難勧告等の緊急情報の伝達が行えるように充実・強化します。	・新潟県が公表する津波浸水想 定に基づき同報無線の整備計 画の策定 ・緊急告知FMラジオの普及推進 ・国および新潟県が公表した洪水 浸水想定区域に基づき、洪水ハ ザードマップ作成	・策定した計画に基づき同報無線 新規設置 ・緊急告知FMラジオ普及推進 ・総合ハザードマップの印刷 および全戸配布	防災課·危機対策課
			72	津波災害等避難対策の推進	津波発生時の住民等の円滑な避難及び生命・身体の安全 確保を図るため、既存の市営住宅屋上に避難するための避 難階段等設置工事を行います。また、津波避難ビルの指定 及び看板設置を行い、市民への周知・啓発を図ります。	津波避難階段の整備津波避難ビルの指定推進	⇒ 同左	防災課
			73	地域防災力の育成	自主防災組織の結成・活動に対する支援や、避難所運営 体制連絡会等の開催により、地域における防災活動のさら なる活性化を図ります。	•自主防災組織実施防災訓練 参加者人数前年度以上 •防災士研修会 3回開催	⇒ 同左	防災課
			74	公共下水道の整備 (浸水対策の推進、下水道施設の 改築更新及び地震対策、下水道 処理区域の拡大ほか)	市民の安心・安全な暮らしを守り、美しい田園環境都市を守り育てるため、以下の事業を推進します。 ・浸水対策(ポンプ場や雨水幹線の整備等) ・改築更新(長寿命化計画に基づく老朽化した管渠及び施設の改築・ストックマネジメント計画の策定等) ・地震対策(重要な管渠及び施設の耐震化・マンホールトイレの整備) ・下水道処理区域の拡大(汚水管渠等の整備) ほか	・雨水管渠の整備 ・背割排水路改修整備 ・管渠、処理場、ポンプ場の改築 更新・耐震化	⇒ 同左	下水道計画課

目指す区	大分類	中分類	事業	事業名(取組み)	事業概要	工程・		担当課
のすがた	人力短	中万規	No.	事業名(取組の)	→ 未似安 	H29	H30	担当味
			75	防災教育の推進(再掲)	各学校が行う防災教育の内容が、家庭や地域と連携した 実践的な取り組みとなるよう支援します。平成27年度~31年 度で市内の全小・中・中等教育・特別支援学校で実施しま す。	実践学校数102校 (中央区15校)	実践学校数136校 (中央区21校)	学校支援課
			76	防災知識の普及啓発	新潟地震が発生した6月16日を本市の「防災の日」に位置づけ、防災訓練や啓発イベントなどを通じて、記憶の伝承や一人ひとりの防災意識の向上につなげていきます。また、女性の視点を取り入れた防災講座の開催や、新たな洪水浸水想定に基づく洪水ハザードマップの作成に着手します。	・地震対応訓練(6/16)の実施 ・	⇒ 同左	防災課·危機対策課
		交通安全0	D 推進					
			77		各幼稚園・保育園・小中学校や老人クラブ等を対象に交通 ルールの確認や自転車の乗り方などについて講習を行うと ともに、地域と警察、交通安全関係団体と連携しながら、街 頭で交通安全運動の指導や啓発を行い、交通安全に関する 意識の向上を図ります。	・通年で教室を開催 ・交通安全運動にあわせた街頭	⇒ 同左	中央区総務課
			D取り組み	1	<u> </u>	<u> </u>	1	1
			78	高齢者に対する防犯教室の実施 及び地域住民や関係機関による 繁華街のパトロール活動	高齢者に対して振り込め詐欺に関する注意喚起を行うとともに、地域住民や警察、関係行政機関などが連携して、繁華街において、客引きの自粛とゴミ拾いなどを目的としたパトロールを行います。	通年での教室の開催とパトロール の実施	⇒ 同左	中央区総務課

目指す区	十八宏	古八 統	事業	古 类 夕 (Pn 织 71)	声	工程・引		+ロ ンイヒ =田
のすがた	大分類	中分類	No.	事業名(取組み)	事業概要	H29	H30	担当課
	5 生活	環境						
		清潔で環境	竟にやさしい	まちづくり				
			79	にいがた未来ポイントの発行	環境健康都市の実現に向け、環境保全、健康づくりにつな がる取り組みに対し、新潟市共通商品券やバス乗車ポイント へ交換できるポイントを発行します。	・ポイント制度実参加者数 全市10,000人(累計) ・ポイント対象事業参加延人数 (環境関連)全市4,000人	・ポイント制度実参加者数 全市13,000人(累計) ・ポイント対象事業参加延人数 (環境関連)全市5,000人	環境政策課
			80	食品リサイクル地域活動の支援	家庭の生ごみなどを堆肥化し、この堆肥を使って栽培した 農作物が地域内で消費される食品資源循環活動を支援しま す。また、段ボールコンポストの販売や講習会を開催し、普 及に努めます。	1-+バルス H デカ H m ル A 号 粉	・食品リサイクル地域活動支援事業における生ごみ堆肥化会員数全市235人(累計) ・段ボールコンポストの販売数全市540個	廃棄物政策課
			81	市民の3R意識啓発の強化	市民に対するごみ分別情報の周知と利便性の向上を図るため、情報紙「サイチョプレス」の発行やごみ分別アプリの普及に努めます。また、3Rを意識したライフスタイルへの転換を図るため、リユース食器の普及などの取り組みを推進します。	・ごみ分別アプリ普及促進 ダウンロード件数	・サイチョプレスの発行(定期5回) ・ごみ分別アプリ普及促進 ダウンロード件数 25,000件(累計)	廃棄物政策課
			82	生ごみ減量化・資源化の推進	家庭系生ごみの減量化・資源化を推進するため、市民のライフスタイルに合った講座の開催や、生ごみの堆肥化手法をマンガで解説した冊子を配布します。また、電動生ごみ処理機で乾燥させた生ごみを拠点回収し、堆肥化します。	・土この小切り・年記11・野米よる	⇒ 同左	廃棄物政策課

水と緑が調和したやすらぎのあるまち

〇 都心部を流れる信濃川とともに、鳥屋野潟、日本海の豊かな水辺や緑を守り育むことで愛着と誇りを持ち、自然と共生できるやすらぎのあるまちを目指します。

目指す区	大分類	中分類	事業	事業名(取組み)	事業概要	工程・数	数値目標 数値目標	担当課
のすがた	人刀規	中 万 規	No.	サネカ(収組の)	丁 未似女	H 29	H30	担当味
水と緑が調	調和し	たやすり	らぎのあ	るまち				
	1 水辺							
		水辺に親し	,める環境 <i>の</i>)整備				
			83	とやの物語《NEW STORY》 (区づくり事業)	自然環境の大切さを啓発しながら、鳥屋野潟の未来を真剣に考え、語り合う。 「鳥屋野潟を愛し、守り続けていく」ための組織「とやの物語実行委員会」の充実を図ります。	「とやの物語」の開催 数値目標:参加者数 4,000人以上	⇒ 同左	中央区区民生活課
			84	潟の魅力創造・発信	「潟」の魅力を発見し育て、現地で多くの方から体験してもらう市民活動を支援するとともに、その魅力を発信する各種事業を実施します。	・潟の魅力創造市民活動補助金 交付件数 10件 ・潟めぐりスタンプラリーの 応募者数 1,000人	⇒ 同左	文化創造推進課
			85	鳥屋野潟の整備 (湖岸堤及び周辺施設の整備)	鳥屋野潟の湖岸堤整備による洪水時の貯留機能の確保と、これに伴う潟の自然環境や景観の保全に配慮し、利便性・快適性を確保します。 また、鳥屋野潟の堤防整備と併せて県立鳥屋野潟公園の整備を促進し、県事業と整合のとれた周辺道路の整備についても推進していきます。	・県主催の住民説明会に協力 ・周辺道路の整備推進	⇒ 同左	中央区建設課(まちづくり推進課)
			86	海水浴場PR事業	新潟市・新潟県観光協会の観光情報サイトの活用など、 様々な手法で海水浴場のPRを行います。	PR実施	⇒ 同左	中央区地域課
		アクセス性	・回遊性を記	高める海辺づくり	•			
			87	海水浴場PR事業(再掲)	新潟市・新潟県観光協会の観光情報サイトの活用など、 様々な手法で海水浴場のPRを行います。	PR実施	⇒ 同左	中央区地域課

目指す区	十八零	古八宏	事業	古类名(阳组九)	古光恒西	工程・数	数値目標	+0 77 =8
のすがた	大分類	中分類	No.	事業名(取組み)	事業概要	H29	H30	担当課
		美しい水辺	1があるまち	づくり				
			88	鳥屋野潟一斉清掃	昭和59年から実施している清掃活動を地元コミ協、自治 会、各種団体、学校などと協力し、行います。	鳥屋野潟一斉清掃の実施	⇒ 同左	中央区区民生活課
			89	日和山浜海岸清掃	平成8年から毎年海の日に新潟市で実施している海岸清掃の内、中央区では地元コミ協、自治会、各種団体、学校などと協力し、日和山浜海岸の清掃を実施します。	日和山浜海岸清掃の実施	⇒ 同左	中央区区民生活課
			90	関屋浜海岸清掃	関屋小学校区青少年育成協議会が主体となって関屋小学 校児童の他にも各種団体が参加し、関屋浜海岸の清掃を実 施します。		⇒ 同左	中央区区民生活課
	2 緑化		<u> </u>					1
		自然環境と	 :の共生					
				区民協働森づくり事業 (区づくり事業)	新潟島の海岸林の必要性・重要性を広く区民に周知させる 先導的な取り組みとして、旧市営汐見台住宅跡地周辺にお いて、児童らとの協働により、クロマツの植樹を行います。	継続的な森の管理 クロマツの植樹	⇒ 同左	中央区建設課
			92	潟の魅力創造・発信(再掲)	「潟」の魅力を発見し育て、現地で多くの方から体験しても らう市民活動を支援するとともに、その魅力を発信する各種 事業を実施します。	・潟の魅力創造市民活動補助金 交付件数 10件・潟めぐりスタンプラリーの 応募者数 1,000人	⇒ 同左	文化創造推進課
		居住空間の	D 緑化推進	•				•
			93	生垣設置奨励助成制度	道路に面した民有地に設置する生垣新設に助成し、つながりのある緑の創出を図ります。	50m	⇒ 同左	中央区建設課(公園水辺課)
			94	緑化活動推進助成事業	緑豊かな街並みづくりを推進するため、公園をはじめ、市 公共施設や道路用地での緑化を行う団体に対して、花苗な どの原材料の支給をします。	60件	⇒ 同左	中央区建設課(公園水辺課)
								<u> </u>

未来につなぐ歴史・文化のまち

- 開港5港の一つとして古くから栄えた風情あふれる湊町文化を受け継ぐとともに、食文化の交流や新たな産業の創出・ 育成に取り組むことにより、様々な文化が融合した、未来につながるまちを目指します。
- 新潟まつりをはじめ、各地域に伝わる歴史・文化を若い世代に語り継ぐことで、住む人々が文化の継承やまちなみの保存に対する意識を高め、郷土を大切にする人づくりのまちを目指します。

目指す区	大分類	中分類	事業	事業名(取組み)	事業概要	工程・数	数値目標	担当課
のすがた	人刀短	中万短	No.	事未有(収租の) 	尹未 佩安	H 29	H30	但曰硃
未来につる	なぐ歴	史・文化	上のまち					
	1 歴史	•文化						
		未来に向け	ナた歴史・文	化の継承				
			95	地域と学校パートナーシップ事業 (再掲)	教育ビジョンにかかげる「学・社・民の融合による教育」を 進めるため、学校に地域教育コーディネーターを配置して、 学校と公民館や図書館等、地域を結ぶネットワークづくり、協 働事業を推進します。 ※小学校…18校、中学校…8校、中等教育学校…1校 (中央区全校実施)	・地域教育コーディネーターの活動 支援・学校支援ボランティアの登録支援	⇒ 同左	中央区教育支援 センター (地域教育推進課)
				みなとまち文化推進事業 料亭の味と芸妓の舞 (区づくり事業)	比較的低料金で、芸妓の舞を鑑賞しながら老舗料亭の料理を味わってもらい、花街及び料亭文化の保護・振興を図ります。	継続 参加率90%	⇒ 同左	中央区地域課
			97	マンガ・アニメを活かしたまちづくり (再掲)	マンガ・アニメを文化施策として進めてきた本市の取り組みの強化・底上げを図り、マンガ・アニメ文化の継承・発展、文化産業の発展と交流人口の拡大による地域活性化を目指します。		⇒ 同左	文化政策課
				新潟開港150年に向けた 歴史文化魅力発信	平成31年1月1日の新潟開港150年に向け、みなとまち新潟の歴史・文化の魅力を発信し、交流人口の拡大を図ります。		•「新潟開港150年史」刊行 •(仮称)「西安博物院展」開催	歴史文化課
				湊町新潟花街文化を活かした まちづくり	「古町花街・白壁通り」地区において、地域の人々が誇りと 愛着を持ってその街に暮らし、訪れる人々がその魅力を楽し みながら回遊できる都市空間の創出を図るため、みなとまち の歴史や文化を活かしたまちなみの保全・創出に取り組みま す。	「泉観里安建理物、泉観計画 特別区域の検討	・地元関係者との勉強会 ・景観重要建造物、景観計画 特別区域の検討 ・掘割再生に向けた検討	まちづくり推進課

目指す区	上八坡	土八年	事業	市 ** 47 / Ph 40 7. \	★米 柳 巫	工程・数		10 V/ ==
のすがた	大分類	中分類	No.	事業名(取組み)	事業概要	H 29	H30	担当課
	2 産業							
		最大消費均	也を活かした	と地場産品の消費拡大				
			100	食のマーケットイン支援 (新潟IPC財団補助金の一部)	市内食料品製造業等の商品開発を支援するため、本市の産業支援機関である新潟IPC財団の専門人材等がアドバイスから戦略立案、経費補助、マッチングまでハンズオンで支援し、マーケットに受け入れられる商品開発及び改良を中小企業と一緒に進めます。	食のマーケットイン支援において 中小企業が設定した目標に対する	⇒ 同左	産業政策課
			101	食の域内取引の支援 (新潟IPC財団補助金の一部)	地域内の経済循環を図るため、本市の産業支援機関である新潟IPC財団を通じて、市内中小食品製造業の域内の販路拡大と市内食品関連企業の域内調達ルート開拓をメーカーとバイヤーが接点を持つ機会を提供することにより支援し、地域内の取引促進を図ります。	事前予約型個別商談件数 170件	⇒ 同左	産業政策課
		伝統産業の	_ の育成・支援	보 보				
			102	発酵食産業PR事業 (区づくり事業)	中央区の伝統産業である発酵食品を区内外に向けPRすることで、地域産業の振興を図ります。	料理教室や体験プログラムの 開催など	⇒ 同左	中央区地域課
			103	みなとまち文化推進事業 文化施設等を活用した伝統文化PR (区づくり事業)	砂丘館、旧齋藤家別邸など、中央区の西大畑・旭町界隈 の文化施設の連携を進め、中央区の伝統文化をPRします。	継続 参加施設数 8施設	⇒ 同左	中央区地域課
		魅力あふれ	 1る商業の打					
			104	中央区拠点商業活性化推進事業の 実施(再掲)	中央区拠点商業活性化推進事業計画(H26~30年度)に 位置付けた事業を重点的に支援し、区の商店街活性化を推 進します。	支援実施	⇒ 同左	中央区地域課(商業振興課)
			105	食のマーケットイン支援 (新潟IPC財団補助金の一部)(再掲)	市内食料品製造業等の商品開発を支援するため、本市の産業支援機関である新潟IPC財団の専門人材等がアドバイスから戦略立案、経費補助、マッチングまでハンズオンで支援し、マーケットに受け入れられる商品開発及び改良を中小企業と一緒に進めます。	食のマーケットイン支援において 中小企業が設定した目標に対する	⇒ 同左	産業政策課

目指す区	上八坡	上八坡	事業	古 #	+ ** Jun	工程・導		TU 7/2 ===
のすがた	大分類	中分類	No.	事業名(取組み)	事業概要	H29	H30	── 担当課 ──
			106	食の域内取引の支援 (新潟IPC財団補助金の一部)(再掲)	地域内の経済循環を図るため、本市の産業支援機関である新潟IPC財団を通じて、市内中小食品製造業の域内の販路拡大と市内食品関連企業の域内調達ルート開拓をメーカーとバイヤーが接点を持つ機会を提供することにより支援し、地域内の取引促進を図ります。	事前予約型個別商談件数 170件	⇒ 同左	産業政策課
			107	中小企業の経営強化支援 (新潟IPC財団補助金)	地域経済の活性化を図るため、本市の産業支援機関である新潟IPC財団に補助します。ビジネス支援センターに専門人材を配置し、高度化・専門化する経営相談に応える相談窓口や商品開発・販路拡大支援など、中小企業の課題解決や新しい取り組みを支援します。	・販路拡大及び技術開発を支援 する新潟IPC財団ビジネス支援	⇒ 同左	産業政策課
			108	創業サポート事業(店舗)(再掲)	本市商業の活性化を図るため、市内で創業する者の店舗 賃借料を支援します。 また、UIJターン又は特定創業支援事業の支援を受けた創 業や商店街内での創業に対する上乗せ支援を行います。	支援実施 (新規件数:7件)	⇒ 同左	商業振興課
			109	創業サポート事業(オフィス)(再掲)	新事業の創出及び新規事業を促進し、産業の活性化を図るため、市内で創業する者の事務所賃借料を支援します。また、UIJターン又は特定創業支援事業の支援を受けた創業や、情報通信関連産業における創業に対しては上乗せ支援を行います。	支援実施 (支援件数:20件)	⇒ 同左	企業立地課
			110	中小企業開業資金 (利子補給)	特定創業支援事業の支援を受け創業する者が、市制度融 資の中小企業開業資金を利用する際、融資実行後3年間無 利子とし、新規開業を支援します。	新規貸付件数 100件(累計)	⇒ 同左	商業振興課

目指す区	大分類	市 八 粨	事業	事業名(取組み)	事業概要	工程・数	数値目標	担当課
のすがた	人力短	中分類	No.	事未行(収配の) 	李 未恢安	H29	H30	担目味
	3 まちた	ょみ						
		景観に配慮	したまちづ	くり				
			111	万代島にぎわい空間の創造(再掲)	開港150周年に向けた機運醸成と新たなにぎわい空間を創出するため、万代島旧水揚場跡地での多目的広場の整備に着手するほか、西港周辺部での市民等によるイベント活動を支援します。	・多目的広場の整備着手	-全面供用開始	港湾空港課
				湊町新潟花街文化を活かした まちづくり(再掲)	「古町花街・白壁通り」地区において、地域の人々が誇りと 愛着を持ってその街に暮らし、訪れる人々がその魅力を楽し みながら回遊できる都市空間の創出を図るため、みなとまち の歴史や文化を活かしたまちなみの保全・創出に取り組みま す。	「京既里安建坦彻、京既計画 性別区域の投計	・地元関係者との勉強会 ・景観重要建造物、景観計画 特別区域の検討 ・掘割再生に向けた検討	まちづくり推進課
				都心軸・萬代橋周辺エリア 賑わい空間の創造(再掲)	「萬代橋周辺地区」において、魅力的な都市空間の形成と官民が連携したエリアマネジメントの推進を図るため、エリア内の公共空間を活用し、まちなかで楽しめる空間をつくるとともに、水辺を活かした景観づくりや歩行者空間整備など、萬代橋周辺ならではの魅力を活かしたまちづくりを進めます。		 ・公共空間を活用したエリアマネジメント事業の実施 ・まちなか空間づくり (立体遊歩道、にぎわい船着場) ・萬代橋周辺の景観づくり (ライトアップ) 	まちづくり推進課

区政運営の基盤

目指す区	十八粨	i 中分類	事業 No.	事業名(取組み)	事業概要 -	工程・数値目標		+□ 14 - ==			
のすがた	大分類					H 29	H30	担当課			
区政運営	の基盤										
	1 土地利用										
	行政資源の有効活用										
			114	北部総合コミュニティセンターの移転改修	老朽化が進行している現北部総合コミュニティセンターを移 転整備し、利用環境の改善を図ります。	移転整備に係る実施設計	本体工事	中央区地域課			
			115	旧豊照小学校跡地活用	学校統合に伴う学校開放の減少やしもまち地域の高齢化の状況等を踏まえ、地域への利用開放や市民の健康増進の機会創出を目的に、旧豊照小学校跡地の体育館を暫定的に活用します。	・体育館の復旧に係る工事 ・地域への利用開放 ・市委託事業の実施	・地域への利用開放 ・市委託事業の実施 ・交流の場の開設	中央区地域課			
			116	(仮称)国際青少年センターの整備	老朽化した新潟市大畑少年センターを旧二葉中学校へ移転し、対象を少年から青少年に拡大すると共に国際交流機能を付加します。また、同所には複合施設として、文化創造活動・交流拠点施設を整備します。	工事着手、完了	供用開始	地域教育推進課 文化政策課			
	2 公共										
	行政機能のあり方の検討										
			117	中央区役所の移転	分館及び白山浦庁舎の耐震性や老朽化などに対応するとともに、まちなかの賑わいづくりへ寄与するため進められている市役所庁舎の再編と行政機能の移転のうち、中央区役所をNEXT21に移転します。	中央区役所の整備		中央区総務課			
			118	東地域保健福祉センターの整備検討	施設が老朽化している東地域保健福祉センターの整備を 検討します。	·基本設計 ·実施設計	建設工事	中央区健康福祉課(保育課)			

目指す区のすがた	大分類	中分類	事業 No.	事業名(取組み)	事業概要	工程・数値目標		HD 시/ FM	
						H29	H30	担当課	
	3 行政	サービス							
		質の高い行	行政サービスの提供						
			119	窓口改善運動の継続	平成23年度から取り組んでいる窓口改善活動(FI活動)に 引き続き取り組みます。	窓口改善運動の継続	⇒ 同左	中央区区民生活課	
			120	職員の資質向上のための研修の 実施	平成22年度から中央区オリジナル接遇研修を実施し、中央区全体での窓口・電話での接遇能力の向上、その他、業務研修の実施や受講により資質向上に努めています。引き続き、これらの研修を実施します。	「中央区オリジナル接遇研修」等 の開催	⇒ 同左	中央区区民生活課	
			121	外国語による情報発信事業	外国語パンフレットの作成やWebサイトなどにより、外国人居住者や来街者の利便性を向上させるとともに、中央区の魅力を発信します。	記念撮影のスポットまでのアクセス方法やベストアングルなどを、多言語で案内するリーフレットを作成し、空港・駅・観光施設などで配布する。	さらなる充実	中央区地域課中央区総務課	
			122	区役所だより発行事業	「区役所だより」に区の魅力に関する記事を掲載し、区民の 関心の向上を図ります。	16件	⇒ 同左	中央区地域課	
			123	SNSなどICTの活用事業	FacebookやTwitterなどの情報媒体を活用し、区づくり事業のイベントなどについて情報発信します。	Facebook「ぶらり 中央区」 運営2年目。月3回を目途に記事 を更新	さらなる充実	中央区地域課	